※令和４年度以降入学生用

学校番号	111

令和５年度　国語科

教科	国語	科目	古典探究	単位数	２単位	年次	２年次
使用教科書	「古典探究 古文編・漢文編」（大修館書店）						
副教材等	・核心古文単語 351（尚文出版） ・読み解く古文 2（浜島書店） ・トータルサポート 新国語便覧（大修館書店）						

１　担当者からのメッセージ（学習方法等）

1. 授業中は主体的な姿勢で学習活動に取り組み、分からない語句は辞書を引く習慣をつけること。また、指示された内容について深く考え、自分の言葉で説明する努力をすること。
2. 定期考査は返却後よく点検し、特に間違えた問題に力を入れて取り組むこと。
3. 日頃から関心や疑問を持って読書活動に励むこと。

２　学習の到達目標

言葉による見方・考え方を働かせ，言語活動を通して，国語で的確に理解し効果的に表現する資質・能力を次のとおり育成することを目指す。
（1）生涯にわたる社会生活に必要な国語の知識や技能を身に付けるとともに，我が国の伝統的な言語文化に対する理解を深めることができるようにする。
（2）　論理的に考える力や深く共感したり豊かに想像したりする力を伸ばし，古典などを通した先人のものの見方，感じ方，考え方との関わりの中で伝え合う力を高め，自分の思いや考えを広げたり深めたりすることができるようにする。
（3）言葉がもつ価値への認識を深めるとともに，生涯にわたって古典に親しみ自己を向上させ，我が国の言語文化の担い手としての自覚を深め，言葉を通して他者や社会に関わろうとする態度を養う。

３　評価の観点及びその趣旨

観点	a　知識・技能	b　思考・判断・表現	c　主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	古典に用いられている語句の意味や用法を理解し、古典を読むために必要な語句の量を増すことをとおして、語感を磨き語彙を豊かにしている。 ・古典を読むために必要な文語のきまりや訓読のきまりについて理解を深めている。	「読むこと」において、文章の種類をふまえて、古典特有の表現に注意して内容を的確にとらえている。 古典の作品や文章を読み、その内容や形式などに関して興味をもったことや疑問に感じたことについて、調べて発表したり議論したりしている。	言葉を通じて積極的に他者とかかわったり、思いや考えを深めたりしながら、言葉の持つ価値への認識を深めようとしているとともに、言語感覚を磨き、言葉を効果的に使おうとしている。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。
学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

※令和４年度以降入学生用

学期	単元の学習内容	単元の評価規準	評価方法		
			知(a)	思(b)	主(c)
前期中間考査	説話・十訓抄 「大江山いくのの道」	a：・古典の作品や文章に表れている，言葉の響きやリズム，修辞などの表現の特色について理解を深めている。 ・古典などを読むことを通して，我が国の文化の特質や，我が国の文化と中国など外国の文化との関係について理解を深めている。 b[読]：・「読むこと」において、文章の種類を踏まえて，古典特有の表現に注意して内容を的確に捉えている。 ・「読むこと」において、関心をもった事柄に関連する様々な古典の作品や文章などを基に，自分のものの見方，感じ方，考え方を深めている。 ・同じ題材を取り上げた複数の古典の作品や文章を読み比べ，思想や感情などの共通点や相違点について論述したり発表したりしている。 ・古典の作品に関連のある事柄について様々な資料を調べ，その成果を発表したり報告書などにまとめたりしている。 c：・説話文学に興味をもち、登場人物の言動から多様な価値観を読み取ろうとしている。 ・古文の説話と現代のさまざまな文化との繋がりを理解しようとしている。	定期考査 ワークシート	定期考査 ワークシート ノート	定期考査 ノート
	物語・竹取物語 「かぐや姫の昇天」	a：・古典の作品や文章の種類とその特徴について理解を深めている。 ・古典などを読むことを通して，我が国の文化の特質や，我が国の文化と中国など外国の文化との関係について理解を深めている。 b[読]：「読むこと」において、文章の種類を踏まえて，構成や展開などを的確に捉えている。 ・「読むこと」において、文章の種類を踏まえて，古典特有の表現に注意して内容を的確に捉えている。 c：・作品に興味をもち、物語の内容や作品の背景、登場人物の思いをとらえようとしている。	定期考査 ワークシート	定期考査 ワークシート ノート	定期考査 ノート
前期七月考査	随筆・枕草子 「中納言参りたまひて」	a：・古典などを読むことを通して，我が国の文化の特質や，我が国の文化と中国など外国の文化との関係について理解を深めている。 b[読]：「読むこと」において、文章の種類を踏まえて，構成や展開などを的確に捉えている。 ・「読むこと」において、作品の成立した背景や他の作品などとの関係を踏まえながら古典などを読み，その内容の解釈を深め，作品の価値について考察している。 ・古典の作品に関連のある事柄について様々な資料を調べ，その成果を発表したり報告書などにまとめたりしている。 c：・文章に表れているものの見方、感じ方、考え方をとらえ、作者の価値観を理解しようとしている。 ・宮中での生活について理解しようとしている。	定期考査 ワークシート	定期考査 ワークシート ノート	定期考査 ノート

※令和４年度以降入学生用

前期期末考査	伊勢物語 「月やあらぬ」	a:・古典の作品や文章に表れている，言葉の響きやリズム，修辞などの表現の特色について理解を深めている。 ・古典などを読むことを通して，我が国の文化の特質や，我が国の文化と中国など外国の文化との関係について理解を深めている。 b[読]:・「読むこと」において、文章の種類を踏まえて，構成や展開などを的確に捉えている。 ・「読むこと」において、作品の成立した背景や他の作品などとの関係を踏まえながら古典などを読み，その内容の解釈を深め，作品の価値について考察している。 ・同じ題材を取り上げた複数の古典の作品や文章を読み比べ，思想や感情などの共通点や相違点について論述したり発表したりしている。 c:・作品に興味をもち、物語の内容や作品の背景、歌に込められた登場人物の思いをとらえようとしている。	定期考査 ワークシート	定期考査 ワークシート ノート	定期考査 ノート
	故事・逸話 「漱石枕流」	a:・古典に用いられている語句の意味や用法を理解し，古典を読むために必要な語句の量を増すことを通して，語感を磨き語彙を豊かにしている。 ・古典を読むために必要な文語のきまりや訓読のきまりについて理解を深めている。 ・時間の経過による言葉の変化や，古典が現代の言葉の成り立ちにもたらした影響について理解を深めている。 b[読]:・「読むこと」において、文章の種類を踏まえて，構成や展開などを的確に捉えている。 ・「読むこと」において、古典の作品や文章について，内容や解釈を自分の知見と結び付け，考えを広げたり深めたりしている。 c:・故事成語の内容や文化的背景に興味をもち、学習したことを普段の生活の中に生かそうとしている。	定期考査 ワークシート	定期考査 ワークシート ノート	定期考査 ノート
後期中間考査	物語・源氏物語 「光源氏の誕生」	a:・古典の作品や文章に表れている，言葉の響きやリズム，修辞などの表現の特色について理解を深めている。 ・古典などを読むことを通して，我が国の文化の特質や，我が国の文化と中国など外国の文化との関係について理解を深めている。 b[読]:・「読むこと」において、文章の種類を踏まえて，古典特有の表現に注意して内容を的確に捉えている。 ・「読むこと」において、古典の作品や文章などに表れているものの見方，感じ方，考え方を踏まえ，人間，社会，自然などに対する自分の考えを広げたり深めたりしている。 c:・作品に興味をもち、物語の内容や作品の背景、登場人物の思いをとらえようとしている。	定期考査 ワークシート	定期考査 ワークシート ノート	定期考査 ノート
	物語・大鏡 「競べ弓」	a:・古典の作品や文章の種類とその特徴について理解を深めている。 ・古典の文の成分の順序や照応，文章の構成や展開の仕方について理解を深めている。 b[読]:・「読むこと」において、文章の種類を踏まえて，構成や展開などを的確に捉えている。 ・「読むこと」において、古典の作品や文章などに表れているものの見方，感じ方，考え方を踏	定期考査 ワークシート	定期考査 ワークシート ノート	定期考査 ノート

※令和４年度以降入学生用

後期期末考査		まえ，人間，社会，自然などに対する自分の考えを広げたり深めたりしている。 c：・物語の内容や作品の背景、登場人物の思いをとらえようとしている。 ・『大鏡』の語りの特徴を理解しようとしている。			
	史伝 「鴻門の会」	a：・古典の文の成分の順序や照応，文章の構成や展開の仕方について理解を深めている。 b[読]：・「読むこと」において、文章の種類を踏まえて，構成や展開などを的確に捉えている。 ・「読むこと」において、作品の成立した背景や他の作品などとの関係を踏まえながら古典などを読み，その内容の解釈を深め，作品の価値について考察している。 c：・時代背景や登場人物に興味をもち、各陣営の戦略や、人物の心情・行動を読み取ろうとしている。	定期考査 ワークシート	定期考査 ワークシート ノート	定期考査 ノート

４　学習の活動

※表中の観点について　a：知識・技能　b：思考・判断・表現　c：主体的に学習に取り組む態度

※単元の評価規準[ｂ]について…括弧内には[　話／聞、書、読　]のどれか一つを記入して下さい。

※古典探求については、１領域のため、授業時数を示していない。